

富来町商業近代化協同組合環境行動計画

平成23年3月29日

取組方針

富来町商業近代化協同組合は、日頃の小さな工夫の積み重ねが、組合員の経費の削減につながることもお客様のメリットにつながることを考えています。

また、当組合は施設管理業務の中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を組合員一丸となって推進します。

- ①施設管理の中での省エネルギー（電気使用量等）と省資源（節水）
- ②廃棄物の削減とリサイクルの推進。

この方針に基づいて組合員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全組合員に周知します。

平成23年3月1日

富来町商業近代化協同組合
代表理事 寺 岡 才 逸

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一	二酸化炭素の排出量を、平成20年度 835,289kg-CO ₂ を基準として平成24年度までに 810,230kg-CO ₂ に削減する
具体的な取組	<p>(全館としての取組み)</p> <p>① 冷房温度(27度)と暖房温度(22度)を厳守する</p> <p>② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する</p> <p>③ 節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する</p> <p>(組合事務所としての取組)</p> <p>④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する</p>

目標二	廃棄物(一般廃棄物及び産業廃棄物の合計)の排出量を、平成20年度 96.5 tを基準として平成24年までに 92.6 tに削減する。
具体的な取組	<p>(組合・組合員としての取組み)</p> <p>① 廃棄物は、決められたごみ箱(可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック)に分別して出す</p> <p>② シュレッダーの使用は機密書類に限定する</p> <p>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する</p> <p>(商品の仕入れ・販売に関する取組)</p> <p>④ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する</p> <p>⑤ 新しい製品カタログを受け取る際には、旧版を引き取ってもらう</p>

目標一3	水の使用量を、平成20年 8,456 t を基準として平成24年までに 8,202 t に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 配管からの漏水を定期的に点検する ② 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する ③ 水道蛇口に節水こまを設置する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、施設管理委員長（施設管理委員会）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。